

⑩日本国特許庁
公開特許公報

⑪特許出願公開
昭54—2325

⑫Int. Cl.² 識別記号 ⑬日本分類 庁内整理番号 ⑭公開 昭和54年(1979)1月9日
A 01 N 9/22 // 30 F 371.221 7132-4H 発明の数 1
C 07 D 239/94 30 F 91 6670-4C 審査請求 未請求
16 E 464 (全 9 頁)

⑮農園芸用殺菌剤

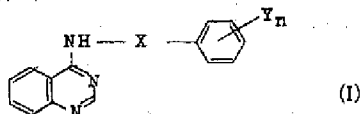
⑯特 願 昭52—67035
⑰出 願 昭52(1977)6月7日
⑱発 明 者 中神和人
滋賀県野洲郡野洲町大字野洲10
41 三共株式会社農薬研究所内
同 横井進二
滋賀県野洲郡野洲町大字野洲10
41 三共株式会社農薬研究所内
同 西村健二
宇部市大字小串1978番地の5
宇部興産株式会社中央研究所内
同 長井繁喜

宇部市大字小串1978番地の5
宇部興産株式会社中央研究所内
⑲発 明 者 本田建夫
宇部市大字小串1978番地の5
宇部興産株式会社中央研究所内
同 織田喜六
宇部市大字小串1978番地の5
宇部興産株式会社中央研究所内
⑳出 願 人 三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3丁目
1番地の6
㉑代 理 人 弁理士 檜出庄治
最終頁に続く

明 細 書

1. 発明の名称
農園芸用殺菌剤
2. 特許請求の範囲

1. 一般式



(式中、Xは低級アルキレン基を示し、Yは同一または異なる低級アルキル基、低級アルコキシ基またはハロゲン原子を示し、nは1または2を示す。)を有する化合物またはその酸付加塩を有効成分とする農園芸用殺菌剤。

2. Xが炭素原子数1ないし3個を有する直鎖状または分岐鎖状のアルキレン基である式(I)を有する化合物を有効成分とする特許請求の範囲第1項に記載の農園芸用殺菌剤。
3. Xがメチレン基またはメチルメチレン基である式(I)を有する化合物を有効成分とする特許請求の範囲第1項に記載の農園芸用殺菌剤。

4. Yがメチル基、メトキシ基または塩素原子である式(I)を有する化合物を有効成分とする特許請求の範囲第1項に記載の農園芸用殺菌剤。

5. nが1である式(I)を有する化合物を有効成分とする特許請求の範囲第1項に記載の農園芸用殺菌剤。

6. Xがメチレン基またはメチルメチレン基でYがメチル基、メトキシ基または塩素原子であり、nが1である式(I)を有する化合物を有効成分とする特許請求の範囲第1項に記載の農園芸用殺菌剤。

3. 発明の詳細な説明

本発明は、4-アミノキナゾリン誘導体を有効成分とする農園芸用殺菌剤に関する。

さらに詳しくは、本発明は次の一般式(I)

